

平成28年9月6日

只見町議会議長 齋藤邦夫 様

広報広聴常任委員会委員長 目黒仁也

広報広聴常任委員会所管事務調査報告書

本委員会の所管事務調査事項について、調査経過並びに結果を下記のとおり報告いたします。

記

1. 調査事項

- (1) 議会広報広聴の充実に関する調査
- (2) 議会報告会並びに一般会議に関する調査
- (3) 議会だよりの編集及び発行に関する調査
- (4) 議会の開かれた情報発信の調査研究

2. 調査の経過及び結果

- (1) 調査事項 議会だよりの編集及び発行に関する調査
- (2) 調査方法 事務調査
- (3) 調査日 6月13日、6月30日、7月7日、7月11日
8月23日、8月31日、9月1日
- (4) 出席委員 目黒仁也委員長、目黒道人副委員長、大塚純一郎委員
中野大徳委員、山岸国夫委員、鈴木好行委員

3. 具体的な取り組み内容

(1) 調査等経過

- | | |
|-------|----------------------------|
| 6月13日 | 議会だより144号編集計画・役割分担について検討協議 |
| 6月30日 | 議会だより144号の素案原稿について検討協議 |
| 7月 7日 | 議会だより144号の最終校正 |
| 7月11日 | 宮城県栗原市議会の議会広報視察受け入れ対応 |
| 7月22日 | 議会だより144号発行 |
| 8月23日 | 山形県白鷹町議会の議会広報視察受け入れ対応 |
| 8月31日 | 茨城県牛久市議会の議会広報視察受け入れ対応 |
| 9月 1日 | 議会の日程や一般質問の内容周知のためのチラシ作成 |
| 9月 2日 | 議会の日程や一般質問の内容周知のためのチラシ発行 |

(2) 議会だよりの編集及び発行に関する調査

議会だより144号は、新委員会体制での初広報となったが、掲載記事や役割分担などを明確にすることで、定例会終了後1か月内に発行することができた。

7月には議会広報クリニックを全員で受講し、読む動機となる技術的方法などについて学んだ。今後は、次年度のクリニック受講を目指して、より質の高い議会だより作成に取り組んでいきたい。

(3) 議会広報行政視察の受け入れ調査

昨年度の町村議会広報全国コンクールで当町議会だよりが「言語・文章部門奨励賞」を受賞したことにより、当委員会に3市町から行政視察申し込みを受け議会だよりの編集について意見交換を行った。

<視察日時・団体>

- ① 7月11日 宮城県栗原市議会広報編集調査特別委員会委員 9名
- ② 8月23日 山形県白鷹町議会広報特別委員会委員 5名
- ③ 8月31日 茨城県牛久市議会広報常任委員会委員 6名

<調査結果>

今回、3市町が視察に来られた背景には、当町議会だよりが全国コンクールで入賞したことが第一に挙げられるが、当委員会においても前議会委員会構成時に全国のコンクール入賞町村を万遍なく視察し、議会だよりを読んでもらうための様々な手法を学んできた成果が今回の結果につながったものと思っている。

今回の視察においては、視察を受ける側の立場で意見交換をしたが、内容としては申し込みをした議会との優劣の差はほとんどなく、いかに読者に読んでもらう議会だよりを作るかの視点で共に勉強したものである。

今後も、前回受賞以上の成績が修められるよう、委員全員で研鑽し合いながらより良い議会だより作成に努めていきたい。

以 上